

情報公開文書

◆ 髄膜癌腫症に関する研究

1. 研究の対象となる方

1998年4月～2023年3月に当センターで髄膜癌腫症の診断を受けた患者さん

2. 研究目的・研究の方法

髄膜癌腫症と診断された根拠となる画像・髄液細胞診・神経症状などから、最新の髄膜癌腫症診療ガイドラインに沿った診断分類を行います。そのうえで、その後行われた治療とその後の患者さんの経過を診療録から収集し、統計解析することで、予後を規定する因子を明らかにし、より正確な診断法を確立します。また、診断ごとに、診断後に行われた治療がどの程度効果があったかを確認し、有効な治療法を明らかにします。

収集された診療情報は、患者さんの個人情報を除いた状態で保存し解析に使用します。

3. 研究に用いる情報の種類

診断に用いた画像・細胞診・病理診断・病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

4. 研究に用いる情報を利用する者の範囲

千葉県がんセンター脳神経外科 井内俊彦ほか、脳神経外科および呼吸器内科医師

5. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター 脳神経外科 井内俊彦ほか、
公式ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/gan/>

6. 研究責任者

井内俊彦
千葉県がんセンター脳神経外科

7. 個人情報の保護について

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報は削除します。また、研究成果は国内外の学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できるような個人情報は利用しません。

8. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、基本的に資金を必要としません。本研究に必要な経費が生じた場合は競争的研究資金を得て、これを利用します。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

9. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は当センターの倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

10. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができますのでお知らせください。

研究責任者 千葉県がんセンター 脳神経外科 部長 井内俊彦

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL 043-264-5431(代表番号)